

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	3	中学校費
目	1	学校管理費

所管課	教育総務課
事業名	中学校管理費
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	33,929	33,782		33,782			33,782	▲ 147
財源内訳	国	1,258	1,182	1,182			1,182	▲ 76
	県							0
	市債							0
	その他	539	519	519			519	▲ 20
	一般財源	32,132	32,081	32,081			32,081	▲ 51

事業概要	電気・空調設備保安業務、浄化槽維持管理、消防設備保守点検など、中学校施設の維持管理を行うための経費や、各校に1名配置している学校主事の人件費などを予算化している。	今年度見直し事項	
事業目的	施設の適切な維持管理を行うことで、生徒に快適な教育環境を提供する。		
現状と背景	中学校は市内に3校(第一、第二、第三)ある。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	3	中学校費
目	1	学校管理費

所管課	教育総務課
事業名	中学校備品整備事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,630	1,760		1,760			1,760	130
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	1,630	1,760		1,760			1,760

事業概要	パソコン等教育活動に必要な備品を購入し、生徒への適切な学習指導を行っている。施設備品の購入費を予算化している。	今年度見直し事項	
事業目的	老朽化した備品の取替えや新たに必要となった教育備品を購入することで、生徒により良い学習環境の場を提供する。		
現状と背景	既存教育備品の老朽化が著しいため、学校現場からは買い換えをなどを要望する声大きい。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	3	中学校費
目	1	学校管理費

所管課	教育総務課
事業名	中学校施設整備事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	7,650	6,150		6,150			6,150	▲ 1,500
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	7,650	6,150		6,150			6,150

事業概要	学校施設の整備のため、工事費、修繕料を予算化している。	今年度見直し事項	
事業目的	学校施設は、子どもたちが一日の大半を過ごす学習・生活の場であることから、危険箇所等の工事、修繕を早急に行い、快適で十分な安全性、衛生的な環境を確保する。		
現状と背景	施設の老朽化が目立ち、生徒にとって危険な箇所も年々増加している。また、漏水等の維持管理面についての諸問題も増加している。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	3	中学校費
目	1	学校管理費

所管課	教育総務課
事業名	中学校33人学級実施事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	6,000	6,000		4,000			4,000	▲ 2,000
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	6,000	6,000		4,000			4,000

事業概要	少人数学級での授業を実施するため、鳥取県に対して協力金として、加配教員の人件費相当1/2を支払い、新1年生を対象とした33人学級制度を実施する。	今年度見直し事項	
事業目的	小学校から中学校へあがってきて不安を抱えている新1年生で33人学級を実施することにより、児童1人1人に教員の目が行き届き、きめ細かな対応が可能となり、学力の向上、不登校の抑止を行う。		
現状と背景	平成20年度から中学校でも少人数学級に取り組んでいる。環境の変化により、一番不登校になりやすい1年生の生徒1人1人にきめ細やかな対応が可能となり、昨年に比べて生徒1人1人の落ち着きが増した。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	3	中学校費
目	1	学校管理費

所管課	教育総務課
事業名	中学校指導補助員配置事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	3,098	3,098		3,098			3,098	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	3,098	3,098		3,098			3,098

事業概要	学力問題や心の問題をはじめ、LD(学習障害)、ADHD(注意欠陥/多動性障害)生徒等、特別な支援が必要な子どもたちに対して、各学校に1名の指導補助員を配置する。指導補助員の人件費を予算化している	今年度見直し事項	
事業目的	指導補助員を配置することで、特別な支援が必要な子どもたちへの個別的な学習支援、補助が可能となる。		
現状と背景	各校に1名ずつ補助員を配置している。子どもを取り巻く環境が悪化しているためなのか、特別な支援が必要な子ども達の数は年々増加している。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	3	中学校費
目	1	学校管理費

所管課	教育総務課
事業名	第二中学校改築事業(実施設計)
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	9,810	169,822		74,332			74,332	64,522
財源内訳	国							0
	県							0
	市債	0		55,000			55,000	55,000
	その他							0
	一般財源	9,810	169,822		19,332		19,332	9,522

事業概要	老朽化の著しい第二中学校(昭和32~36年建設)校舎の改築及び冷暖房改修事業を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	学校施設は児童が一日の大半を過ごす学習・生活の場であることから、校舎の改築を実施することにより、快適で十分な安全性、衛生的な環境を実現する。		
現状と背景	昭和32年から36年にかけて建設された市内で最も古い学校であり、平成19年に実施した耐震診断でも耐震化の緊急度が一番高いと判定されている。21年度に基本構想、22年度に改築の基本設計、土地の買収を終えており、23年度は実施設計及び拡張分のグラウンド整備を行う。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	3	中学校費
目	1	学校管理費

所管課	教育総務課
事業名	中学校グラウンド芝生化事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	6,557	286		12			12	▲ 6,545
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	4,011	181					▲ 4,011
	一般財源	2,546	105		12		12	▲ 2,534

事業概要	生徒の運動促進や怪我の防止、砂埃の防止や地表温度の低下など誠道小学校の先行実施で実証された様々なプラス効果のある校庭の芝生化を中学校でも実施する。今年度は芝生が定着しなかった箇所に補植を行う。維持管理については、市民との協働事業としてPTAをはじめ地域の方々に協力を願う。	今年度見直し事項
事業目的	生徒の体力増強や怪我の防止、またエコ対策として効果のある校庭の芝生化を、まちづくりの基本理念である「協働のまちづくり」の実践事業として、また永続的事业として実施する。	
現状と背景	平成20年度にモデル校として誠道小学校校庭の約1/3を芝生化し、児童の運動促進、砂埃の防止、地表温度の低下等様々なプラス効果が実証された。平成22年度に第一中学校で実施、地域の財産として、官民協働事業で維持管理が行える体制の構築を図ったが、使用頻度の高さから芝生が定着していない箇所が見受けられるので、補植を行う。	その他

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	3	中学校費
目	1	学校管理費

所管課	教育総務課
事業名	第二中学校武道場屋根改修事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	0	1,866		0			0	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	1,866		0			0

事業概要	第二中学校武道場の雨漏りを防止するため、塗膜が劣化し、防水機能がなくなった屋根材の塗装替えを実施する。	今年度見直し事項	
事業目的	第二中学校武道場の雨漏りを改善する。		
現状と背景	第二中学校の武道場は建築から20年以上経過しており、部分的な雨漏り箇所の改修では、手に負えなくなっているため、屋根全体の塗装替えを行う。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	3	中学校費
目	1	学校管理費

所管課	教育総務課
事業名	第二中学校プール改修事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	0	21,743		0			0	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	21,743		0			0

事業概要	老朽化した第二中学校のプール改修工事を実施する。工事内容はプールのモルタル補修及び樹脂塗装仕上げ等。	今年度見直し事項	
事業目的	損傷が激しい中学校プールを改修し、生徒の安全性を確保する。		
現状と背景	小学校のRC造のプールは全て改修済。残りは第二中学校のみ。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	3	中学校費
目	1	学校管理費

所管課	教育総務課
事業名	中学校楽器整備事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	0	2,709		0			0	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	2,709		0			0

事業概要	長期間の使用により特に傷みがひどく修理が不可能な楽器や演奏を行う上での必要最低限の楽器を整備することにより、部活動の推進、教育活動の健全な運営を図る。	今年度見直し事項
事業目的	長期間の使用により傷みがひどく修理が不可能な楽器や演奏を行う上での必要最低限の楽器を整備し、部活動(教育活動)の健全な運営を図る。	
現状と背景	吹奏楽で使用する楽器は高額のため個人や部費では整備できない。各校の部活動で長期間使用している楽器は、経年により傷みがひどいものや修理が不可能なものも多い。また、演奏の構成上必要となる楽器がないことから、選曲の際に制限がかかったりもしている。学校間で楽器の貸し借りをを行う等の対応もしているが、使用したい楽器が重なる等の支障も出ているため、必要な楽器を整備する。	その他

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	3	中学校費
目	1	学校管理費

所管課	教育総務課
事業名	中学校電話設備更新事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	0	731		443			443	443
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	731		443			443

事業概要	保護者等との通話中に音声が届かない等の障害が頻発している第三中学校の電話設備を更新し、学校の不安解消と環境改善を図る。	今年度見直し事項	
事業目的	電話設備の更新を行い、保護者等との通話中に音声が届かない等の学校の不安を解消し、環境の改善を図る。		
現状と背景	現在学校で使用している電話設備は平成13年に更新しているが、老朽化によるものなのか、保護者との通話中に音声が届かない等の障害が出ている。メーカーに確認したところ部品保有期限が既に終了しているため、部分的な機器の供給は出来ないとのことなので、設備自体の更新を行う。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	3	中学校費
目	1	学校管理費

所管課	教育総務課
事業名	中学校グラウンド芝生維持管理事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	0	0	274	274			274	274
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	0		181	181		181	181
	一般財源	0	0	93	93		93	93

事業概要	第一中学校の校庭の芝生を、PTAをはじめ地域の方々を中心にボランティアとして維持管理していただく。維持管理に必要な肥料、芝刈り機の燃料費および修繕費、冬芝種等の経費を予算化している。	今年度見直し事項	
事業目的	第一中学校の校庭の芝生を、PTAをはじめ地域の方々を中心にボランティアとして維持管理していただくために維持管理費として必要な肥料、芝刈り機燃料および修繕費、冬芝種等の経費を予算化している。		
現状と背景	平成20年度に実施した誠道小学校の校庭芝生化を受け、第一中学校で22年度に芝生化を実施した。維持管理については、保護者・地域と学校・市教委で明確に役割分担し、実施している。	その他	